

# 『当院の入院人工関節患者の傾向と把握 - 人工関節疾患報告書を用いて - 』

【目的】当院では、入院中の変形性股関節症・変形性膝関節症患者に対して、人工関節疾患報告書を作成し、手術前・術後1～2週間・退院時に運動機能評価（可動域、TUG、10m歩行等）、質問紙評価（WOMAQ、PCS、PSEQ）を行っている。現在までに実施した人工関節疾患報告書から当院人工関節患者の特徴を把握することを目的とする。

【期間】研究許可日～2025年3月31日

## 【方法】

＜対象となる患者さん＞

当院で2019年12月～2024年3月までに人工関節全置換術を施行された患者

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：年齢、性別、既往歴、転帰、運動機能評価（可動域、TUG、10m歩行等）、  
質問紙評価（WOMAQ、PCS、PSEQ）

## 【試料・情報の管理責任者】

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター  
院長 細野 昇

## ◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター  
〒573-8511 大阪府枚方市星丘4-8-1  
TEL (072) 840-2641 (代)  
所属・職名 リハビリテーション部・理学療法士  
研究責任者 山下 隼生